

令和７年国勢調査　人口等基本集計

～岐阜県分の概要～

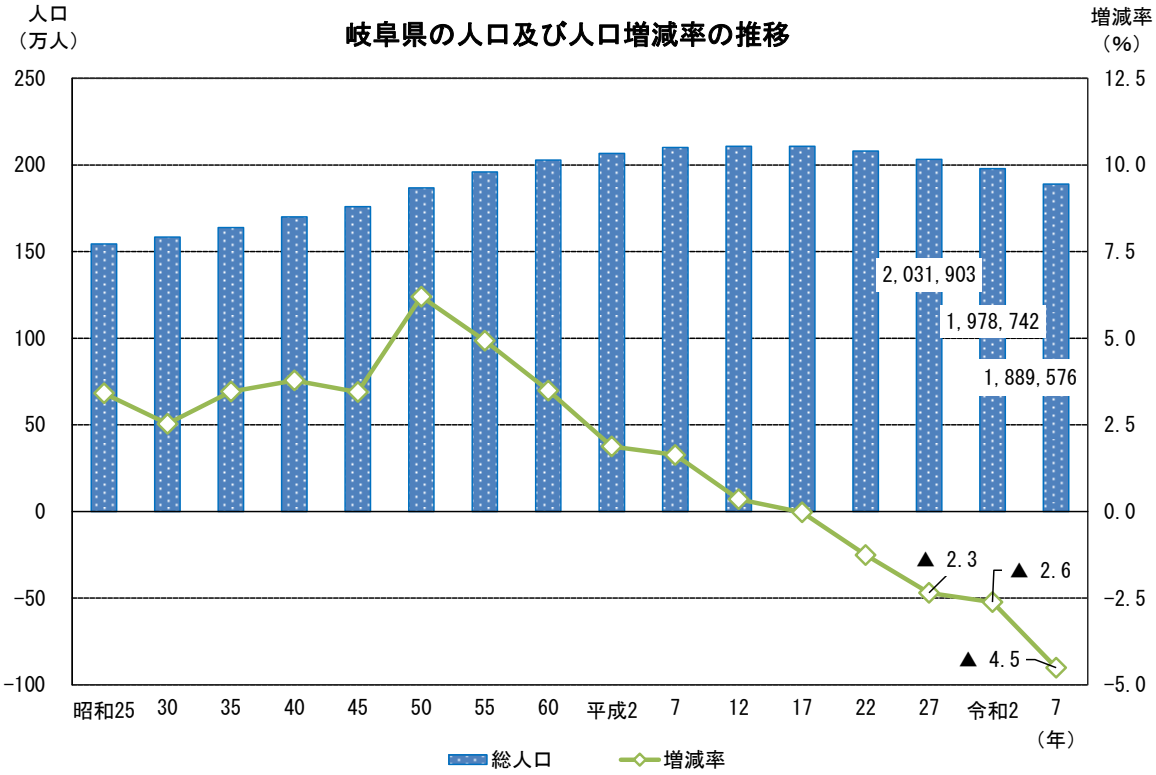
令和８年９月 29 日に総務省統計局から公表された令和７年国勢調査の人口等基本集計結果（人口・世帯数の確定値）について、岐阜県分の概要は次のとおりです。

１　人口の状況

岐阜県の人口は、188 万 9,576 人（令和７年 10 月１日現在）。
前回（令和２年）以降の５年間で８万 9,166 人（4.5%）の減少。

○人口が多い方から全国 17 位であり、前回と同順位。減少幅は前回(2.6%)より 1.9 ポイント拡大。
○男性が 91 万 7,821 人、女性が 97 万 1,755 人。女性が男性より5万 3,934 人多い。
○女性が人口総数に占める割合は 51.4%であり、前回より 0.1 ポイント低下。人口性比(※)は 94.4 と、前回より 0.1 ポイント上昇。

※人口性比とは、女性 100 人に対する男性の数(男性人口／女性人口×100)



出典：総務省「国勢調査」

岐阜県の人口の推移

	平成27年（2015年）	令和2年（2020年）	令和7年（2025年）	平成27年～令和2年の増減		令和2年～令和7年の増減	
				増減数（人）	増減率（%）	増減数（人）	増減率（%）
人口	2,031,903	1,978,742	1,889,576	△ 53,161	△ 2.6	△ 89,166	△ 4.5

2　日本人・外国人別にみた人口

日本人は 181 万 7,685 人となり、前回（令和２年）と比べ 10 万 7,136 人（5.6%）の減少。
外国人は７万 1,881 人となり、前回と比べ１万 7,976 人（33.3%）の増加。

○人口総数に占める日本人人口は 96.2%、外国人人口は 3.8%。
○都道府県人口に占める外国人人口の割合は、高い方から全国６位。

岐阜県の日本人・外国人人口の推移

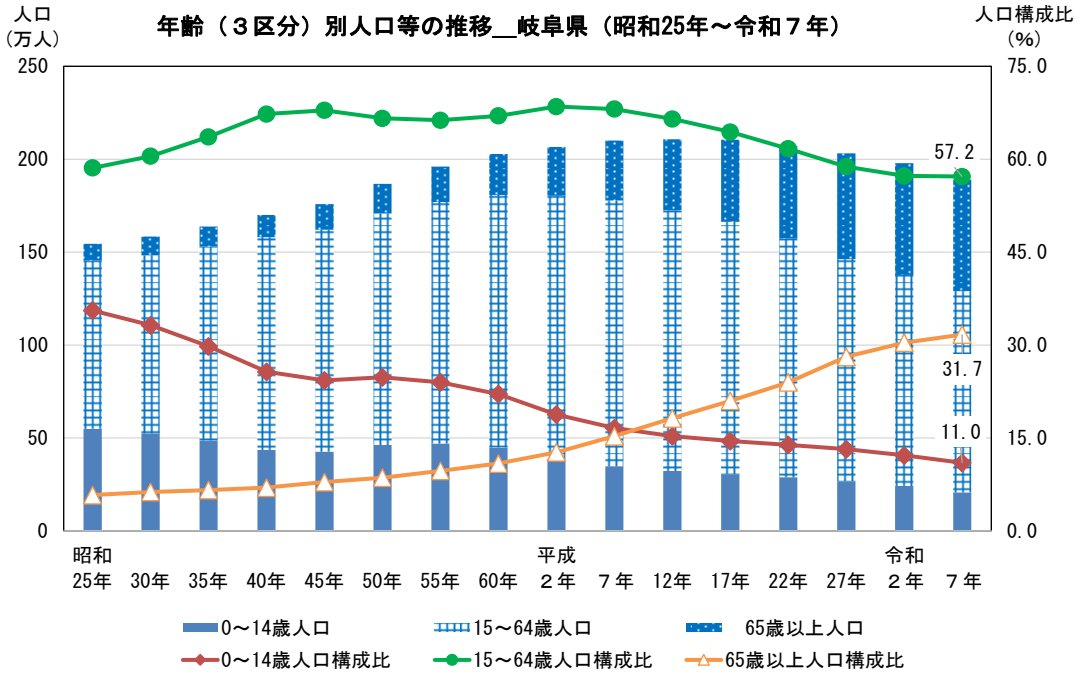
	平成27年（2015年）	令和2年（2020年）	令和7年（2025年）	平成27年～令和2年の増減		令和2年～令和7年の増減	
				増減数（人）	増減率（%）	増減数（人）	増減率（%）
日本人	1,995,591	1,924,821	1,817,685	△ 70,910	△ 3.6	△ 107,136	△ 5.6
外国人	36,312	53,905	71,881	17,749	48.9	17,976	33.3

注1）国籍不詳の人口があるため、日本人と外国人の合計は総人口と一致しない。
注2）人口は不詳補完値による。なお、増減数及び増減率は同一の補完方法による人口の比較により算出しているため、平成 27 年～令和 2 年の増減値は表中の人口から算出した値と一致しない。

3　年齢別にみた人口

65 歳以上人口の割合は 31.7%に上昇し、過去最高。
０～14 歳人口の割合は 11.0%に低下し、過去最低。

○65 歳以上人口は 59 万 9,657 人であり、前回（令和２年）から 2,006 人（0.3%）減少。
○65 歳以上人口が総数に占める割合は、前回（30.4%）から 1.3 ポイント上昇し、高い方から全国 27 位（前回と同順位）。
○０～14 歳人口は 20 万 8,168 人であり、前回から３万 4,138 人（14.1%）減少。
○０～14 歳人口が総数に占める割合は、前回（12.2%）から 1.2 ポイント低下。全国 18 位と前回（14 位）から４つ順位を下げた。
○15～64 歳人口は 108 万 1,742 人であり、前回から 53,022 人（4.7%）減少。
○15～64 歳人口が総数に占める割合は、57.2%であり、前回（57.3%）から 0.1 ポイント低下。全国 20 位と前回（22 位）から２つ順位を上げた。



出典：総務省「国勢調査」

年齢（３区分）別人口の推移

			平成27年（2015年）	令和2年（2020年）	令和7年（2025年）	平成27年～令和2年の増減		令和2年～令和7年の増減	
						増減数（人）	増減率（%）	増減数（人）	増減率（%）
人口（人）		総　数	2,031,903	1,978,742	1,889,576	△ 53,161	△ 2.6	△ 89,166	△ 4.5
		0～14歳	267,625	242,306	208,168	△ 25,121	△ 9.4	△ 34,138	△ 14.1
		15～64歳	1,194,202	1,134,764	1,081,742	△ 60,330	△ 5.1	△ 53,022	△ 4.7
		65歳以上	570,076	601,663	599,657	32,290	5.7	△ 2,006	△ 0.3
割合（%）	県	総　数	100.0	100.0	100.0	－		－	
		0～14歳	13.2	12.2	11.0	△ 0.9		△ 1.2	
		15～64歳	58.8	57.3	57.2	△ 1.5		△ 0.1	
		65歳以上	28.1	30.4	31.7	2.4		1.3	
	全国	総　数	100.0	100.0	100.0	－		－	
		0～14歳	12.6	11.9	10.9	△ 0.6		△ 1.0	
		15～64歳	60.9	59.6	59.8	△ 1.3		0.2	
		65歳以上	26.6	28.5	29.4	2.0		0.9	

注1）人口及び割合は不詳補完値による。なお、増減数及び増減率は同一の補完方法による人口の比較により算出しているため、平成 27 年～令和2年の増減値は表中の人口から算出した値と必ずしも一致しない。

注2）年齢区分ごとの割合は四捨五入しているため、それらを合計した割合と総数の割合とは一致しない。

４　市町村別にみた人口

42 市町村のうち、人口が増加したのは6市町、減少は 36 市町村。
人口が減少した市町村が8割を超える一方で、2町は増加に転じた。

○人口が増加した市町の数は前回（令和２年）の５市町から６市町に増加、人口が減少した市町村の数は前回の 37 市町村から 36 市町村に減少。

人口が増加 ６市町	岐南町、瑞穂市、北方町、富加町、美濃加茂市、坂祝町（増加数の多い順）
人口が減少 36 市町村	岐阜市、中津川市、多治見市、高山市、関市、土岐市、恵那市、大垣市、郡上市、各務原市、下呂市、海津市、可児市、養老町、揖斐川町、瑞浪市、飛騨市、山県市、池田町、美濃市、大野町、垂井町、羽島市、本巣市、御嵩町、神戸町、白川町、八百津町、関ケ原町、輪之内町、川辺町、七宗町、安八町、笠松町、東白川村、白川村（減少数の多い順）

・平成 27 年→令和２年は減少し、令和２年→令和７年は増加に転じた団体：北方町、坂祝町
・平成 27 年→令和２年は増加し、令和２年→令和７年は減少に転じた団体：可児市

○人口の増減数、増減率の大きい市町村（上位３つ）は以下のとおり。

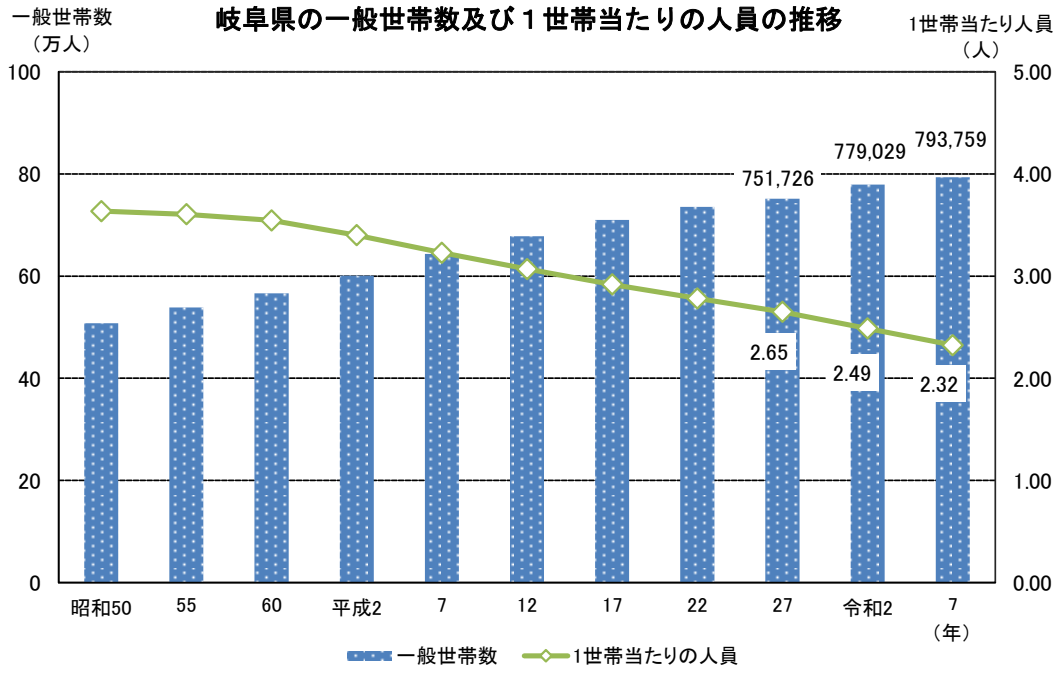
順位	人口増加数（人）		人口増加率（%）		人口減少数（人）		人口減少率（%）	
1	岐南町	249	富加町	3.0	岐阜市	△14,103	七宗町	△15.7
2	瑞穂市	228	北方町	1.0	中津川市	△5,608	白川町	△13.7
3	北方町	186	岐南町	1.0	多治見市	△5,279	関ケ原町	△12.7

5　一般世帯の状況

一般世帯数(※)は 79 万 3,759 世帯に増加し、過去最高。
1世帯当たり人員は 2.32 人とさらに減少し、過去最低。

※一般世帯数とは、総世帯数から施設等の世帯（病院、社会施設、学生寮等に住む世帯）数を差し引いたものである。

○一般世帯は前回（令和２年）と比べ、１万 4,730 世帯（1.9%）増加。
一般世帯数が多い方から全国 20 位と、前回と同順位。
○１世帯当たり人員は多い方から全国５位と、前回と同順位。



出典：総務省「国勢調査」

岐阜県の一般世帯数の推移

	平成27年（2015年）	令和2年（2020年）	令和7年（2025年）	平成27年～令和2年の増減		令和2年～令和7年の増減	
				増減数（世帯）	増減率（%）	増減数（世帯）	増減率（%）
一般世帯	751,726	779,029	793,759	27,303	3.6	14,730	1.9

6　家族類型でみた世帯の状況

単独世帯(※)は 26 万 1,806 世帯に増加し、一般世帯に占める割合は 33.0%に上昇。
65 歳以上の単独世帯は 10 万 4,018 世帯に増加し、一般世帯に占める割合は 13.1%に上昇。

※単独世帯とは、世帯人員が１人の世帯のこと。

（１）単独世帯について

○単独世帯数は、前回（令和２年）と比べ３万 3,091 世帯（14.5%）増加し、過去最高。
○一般世帯に占める割合は前回（29.4%）から 3.6 ポイント上昇。低い方から全国４位であり、全国の割合(41.4%)を下回った。（最も割合が低いのは山形県（32.0%）、最も割合が高いのは東京都（53.0%））

（２）65 歳以上の単独世帯について

○65 歳以上の単独世帯は前回（令和２年）と比べ１万 3,787 世帯（15.3%）増加し、過去最高。

○一般世帯に占める割合は前回（11.6%）から 1.5 ポイント上昇。低い方から全国 10 位であり、全国の割合（14.3%）を下回った。

○性別でみると、男性は３万 7,019 世帯（35.6%）、女性は６万 6,999 世帯（64.4%）であり、女性が約３分の２を占めている。全国（男性：36.6%、女性：63.4%）と同様の傾向。

○65 歳以上の人口に占める単独世帯の割合は男性が 14.1%、女性が 19.9%。65 歳以上の女性の５人に１人が単独世帯。全国（男性：19.0%、女性：25.3%）と同様の傾向。

（３）核家族世帯について

○核家族世帯（※）は 45 万 3,370 世帯であり、前回と比べ 4,058 世帯（0.9%）増加。

○核家族世帯のうち、夫婦のみの世帯は 17 万 5,886 世帯であり、前回と比べ 9,124 世帯（5.5%）増加。

○夫婦と子どもから成る世帯は 20 万 5,432 世帯であり、前回と比べ 7,443 世帯（3.5%）減少。

○ひとり親と子どもから成る世帯は、７万 2,052 世帯であり、前回と比べ 2,377 世帯（3.4%）増加。

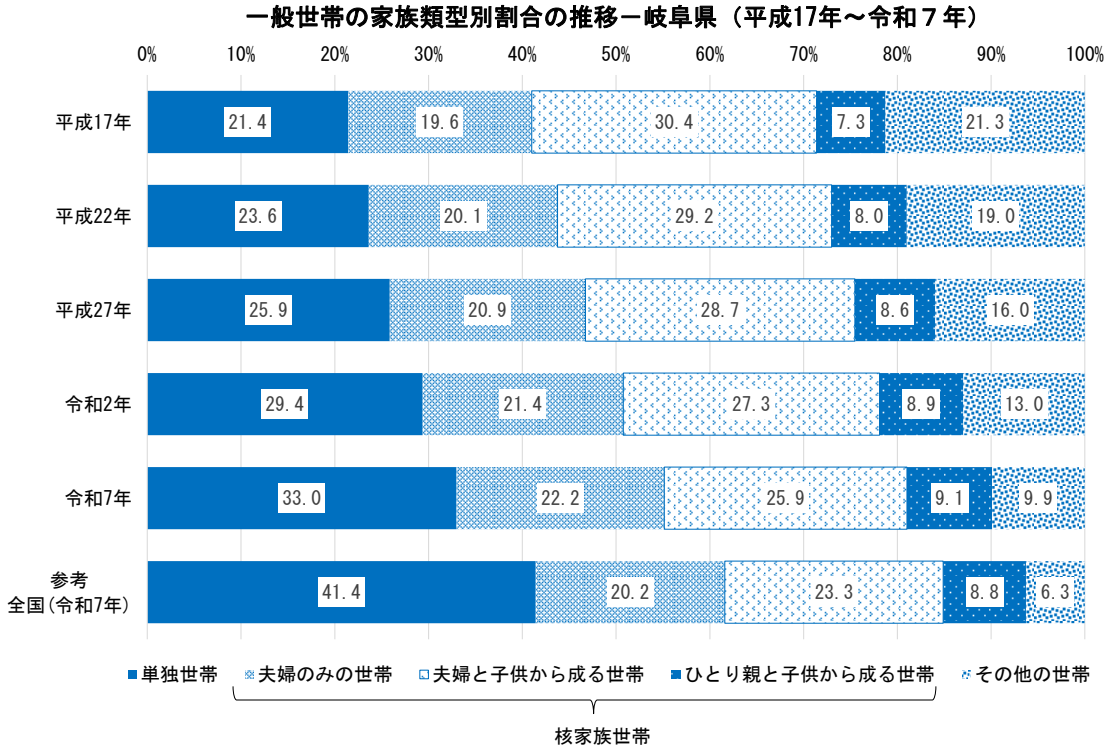
○高齢夫婦世帯（夫 65 歳以上、妻 60 歳以上）は 11 万 2,197 世帯であり、前回と比べ 4,701 世帯（4.4%）増加。

※核家族世帯とは、夫婦のみの世帯、夫婦と子どもから成る世帯、ひとり親と子どもから成る世帯のこと。

（４）その他の家族類型について

○３世代同居世帯の割合は 5.6%であり、前回（8.3%）より 2.7 ポイント低下。

○割合が高い方から全国 12 位と前回と同順位であり、全国の割合（2.9%）を上回った。



出典：総務省「国勢調査」

7　市町村別にみた一般世帯の状況

42 市町村のうち、一般世帯数が増加したのは 24 市町村、減少は 18 市町村。
一般世帯数が増加した市町村が約6割を占める。

○一般世帯数の増減に係る市町村の内訳は以下のとおり。

一般世帯数が増加 24 市町村	大垣市、各務原市、岐阜市、羽島市、瑞穂市、美濃加茂市、多治見市、 可児市、岐南町、本巣市、北方町、高山市、中津川市、安八町、笠松町、 関市、大野町、垂井町、神戸町、富加町、瑞浪市、坂祝町、白川村、 養老町（増加数の多い順）
一般世帯数が減少 18 市町村	揖斐川町、土岐市、下呂市、郡上市、池田町、白川町、八百津町、 関ケ原町、飛騨市、美濃市、七宗町、恵那市、川辺町、輪之内町、 東白川村、御嵩町、山県市、海津市（減少数の多い順）

○一般世帯数の増減数、増減率の大きい市町村は以下のとおり。

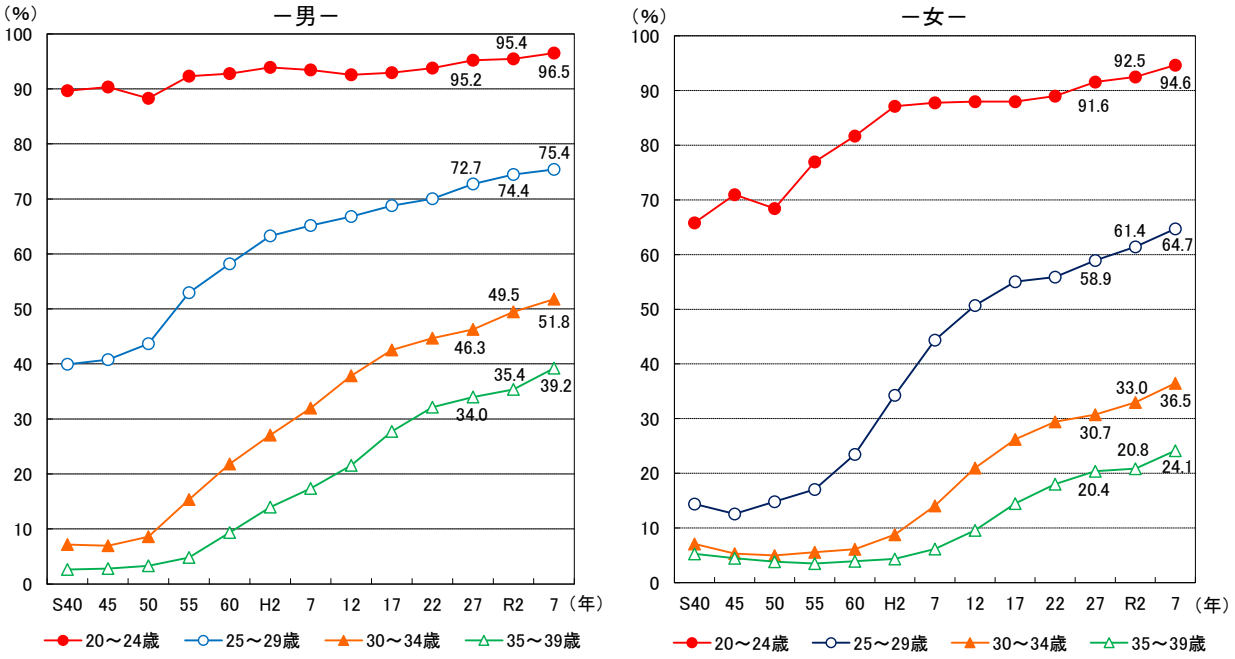
順位	一般世帯増加数（世帯）		一般世帯増加率（%）		一般世帯減少数（世帯）		一般世帯減少率（%）	
1	大垣市	2,560	白川村	12.2	揖斐川町	△304	七宗町	△6.8
2	各務原市	2,218	富加町	8.0	土岐市	△291	白川町	△5.9
3	岐阜市	1,679	安八町	7.8	郡上市 下呂市	△219	東白川村	△5.8

8　配偶関係の状況

20 代から 30 代の若い世代の未婚率は上昇を続け、過去最高。
30～34 歳では男性は約半数、女性は3人に1人が未婚。

○若い世代の未婚率は全国の割合を若干下回るものの、引き続き上昇傾向。
○50 歳時未婚率は男性 26.8%（前回：25.0%）、女性 15.1%（前回：13.3%）。全国の割合（男性：29.9%、女性：19.6%）を下回るものの、引き続き上昇傾向。

年齢別未婚率の推移（岐阜県）



出典：総務省「国勢調査」

注1）「人口構成比」については、配偶関係「不詳」の者を除いて算出。
注2）平成 27 年以降は不詳補完値による。

年齢別未婚率の推移

（%）

	年齢（歳）	男			女		
		平成27年（2015年）	令和2年（2020年）	令和7年（2025年）	平成27年（2015年）	令和2年（2020年）	令和7年（2025年）
県	20～24歳	95.2	95.4	96.5	91.6	92.5	94.6
	25～29歳	72.7	74.4	75.4	58.9	61.4	64.7
	30～34歳	46.3	49.5	51.8	30.7	33.0	36.5
	35～39歳	34.0	35.4	39.2	20.4	20.8	24.1
全国	20～24歳	95.3	95.7	96.7	91.8	92.9	94.9
	25～29歳	74.6	76.3	77.1	63.2	65.7	68.9
	30～34歳	49.8	52.0	53.8	36.6	38.9	41.9
	35～39歳	37.3	38.7	41.7	25.5	26.4	29.7

注1)「人口構成比」については、配偶関係「不詳」の者を除いて算出。

注2)平成 27 年以降は不詳補完値による。

９　住居の状況

住宅に住む一般世帯に占める持ち家の割合（持ち家率）は 72.9%であり、前回（令和2年）から 0.3 ポイント低下。

○住宅に住む一般世帯に占める持ち家の割合は高い方から全国８位。前回（令和２年）の７位から１つ順位を下げた。

○最も持ち家率が高いのは七宗町（93.2%）、次いで東白川村（91.7%）、揖斐川町（91.1%）。

○最も持ち家率が低いのは岐南町（54.9%）、次いで北方町（60.2%）、瑞穂市（62.4%）。

10　まとめ

（１）人口について

○令和７年 10 月１日時点における岐阜県の人口は 188 万 9,576 人。

○前回（令和２年）以降の５年間で８万 9,166 人（4.5%）減少。関市の人口（80,797 人）を上回る規模。

○外国人（71,881 人）の割合は 3.8%と前回より 1.1 ポイント上昇。

○65 歳以上人口（59 万 9,657 人）が約３割を占め過去最高。いわゆる「現役世代」とされる 15 歳～64 歳人口（108 万 1,742 人）は約６割となり、前回より低下。

○市町村別の人口は、減少した市町村が８割を超えたが、北方町と坂祝町は増加に転じた。

（２）世帯について

○一般世帯数は 79 万 3,759 世帯と前回から 1.9%増加し、過去最高。

○１世帯当たりの人員は 2.32 と前回から更に減少し、過去最低。

○家族類型別では、単独世帯（26 万 1,806 世帯）が前回より 14.5%増加し、過去最高。うち 65 歳以上の単独世帯（10 万 4,018 世帯）が前回より 15.3%増加し、過去最高。

（３）全国での位置づけ

○人口の総数は全国 17 位（前回と同様）。減少率は高い方から全国 23 位と、全国の割合（△2.5%）を上回る。

○外国人人口の割合は高い方から全国６位と、全国の割合（3.1%）を上回る。

○65 歳以上人口の割合は、高い方から全国 27 位（前回と同順位）と、全国の割合（29.4%）を 2.3 ポイント上回る。

○一般世帯数は多い方から全国 20 位であり、前回と同順位。

○１世帯あたり人員は多い方から全国５位、３世代同居世帯の割合（5.6%）は高い方から全国 12 位（前回と同順位）と、比較的家族の人数が多い。

11　国勢調査の今後の主な公表予定

令和８年 12 月　　移動人口の男女・年齢等集計
　　・人口の転出入状況に関する結果
令和９年３月　　就業状態等基本集計
　　・労働力人口、産業・職業別の就業者数など
令和９年５月　　従業地・通学地による人口・就業状態等集計
　　・就業者、通学者の通勤・通学先市町村など

＜参考表＞

表－１　岐阜県の総人口及び総世帯数の推移
表－２　岐阜県の年齢(３区分)別人口の推移
表－３　岐阜県の一般世帯数及び１世帯当たり人員の推移
表－４　岐阜県の家族類型別一般世帯数の推移（平成 17 年～令和７年）
表－５　配偶関係、年齢(５歳階級)、男女別 15 歳以上人口
表－６　市町村別総人口・総世帯数
表－７　市町村別の日本人・外国人の人口と割合
表－８　市町村別の年齢(３区分)別人口及び割合
表－９　市町村別一般世帯数及び１世帯当たり人員
表－10　市町村別の家族類型別一般世帯数及び割合
表－11　市町村別人口の推移（平成２年～令和７年）
表－12　人口・人口増減数の都道府県一覧
表－13　年齢３区分別人口割合の都道府県一覧
表－14　一般世帯数の都道府県一覧

※国勢調査人口等基本集計の統計表は、総務省統計局ホームページで公表されています。
https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2025/kekka.html